

ディプロマ・ポリシー

科目区分		科目名	人間社会科学	社会創成専攻	人文社会コース
			問題に関する専門的・学際的理解 1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	課題の設定と分析・解決法の立案 2. 人間と社会に関する最先端の諸問題について、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて、自ら仮説を構築し、検証することができる。	多様な人々との協働性と応用実践 3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問題解決にあたる柔軟性を身につけ、新たな価値の創出に向かうことができる。
			1. 人間と社会に関する各領域の高度な専門的知識・理論・研究方法と幅広い学際的知見を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	2. 人間と社会に関して、主体的に課題を設定し、その解決に向けて、最先端の知にアクセスしつつ必要な情報を収集し、専門的な方法で分析することができる。	3. 地域および現代社会における諸問題について、専門的知識・研究成果を様々な場面で運用しながら、その解決策を多様な人々に的確に表現し、協働しつつ主体的に行動することで、多様性が尊重される共生社会の創成を先導できる。
			1. 言語・文化・歴史・社会・福祉に関する諸領域の理論および研究方法について、高度な専門的知識を身につけている。 2. 専門知識、および、人間と社会に関する幅広い学際的知見に基づいて、個別の事象を理解することができる。	3. 既存の言説を批判的に検討することによって、独自の研究課題を発見し設定することができる。 4. 人間と社会に関わる諸問題を解決するために、最先端の知にアクセスし、情報を的確に分析し、論理的に結論を導くことができる。 5. 異文化や過去への関心を持ち、自文化を相対化して、新たな価値を創造することができる。	6. 地域社会の諸課題に、専門的な視点から主体的にとりくむことができる。 7. 身につけた専門知識や技能を多様な人々が共生する社会の実現のために役立てようとする主体性、責任感、行動力を備える。 8. 自らの考えを、文章や口頭で、多様な人々に対して、論理的・説得的に表現できる。 9. 身につけた専門技能に基づき多様な人々に対して適切な提言を行うことができる。 10. 多様な人々と円滑に交流・協働しつつ、自らの専門性を様々な場面で運用することにより、地域および現代社会の諸問題の解決を先導できる。
研究科共通科目	人間社会科学特論		◎	○	○
コース関連科目	インターディシプリナリー・コミュニケーション・セッションⅡ		○	○	◎
	他専攻・他コースの専門科目		◎		○
社会実践科目	(科目名省略)			○	◎
コース基盤科目	人文社会基礎論		◎	◎	○
コース専門科目	日本文学特殊講義ⅠA		◎	○	
	日本文学特殊講義ⅠB		◎	○	
	日本文学特殊講義ⅡA		◎	○	
	日本文学特殊講義ⅡB		◎	○	
	日本文学特殊講義ⅢA		◎	○	
	日本文学特殊講義ⅢB		◎	○	
	日本文学特別演習ⅠA		◎	◎	○
	日本文学特別演習ⅠB		◎	◎	○
	日本文学特別演習ⅡA		◎	◎	
	日本文学特別演習ⅡB			◎	
	日本文学特別演習ⅢA		◎	◎	
	日本文学特別演習ⅢB		◎	◎	
	日本語学特殊講義ⅠA		◎	○	
	日本語学特殊講義ⅠB		○	◎	
	日本語学特殊講義ⅡA		◎	○	
	日本語学特殊講義ⅡB		◎	○	
	日本語学特別演習ⅠA		○	◎	◎
	日本語学特別演習ⅠB		○	◎	◎
	日本語学特別演習ⅡA		○	◎	○
	日本語学特別演習ⅡB		○	◎	○
	中国文学特殊講義ⅠA		◎	○	
	中国文学特殊講義ⅠB		◎	○	
	中国文学特殊講義ⅡA		◎		○
	中国文学特殊講義ⅡB		◎		○
	中国文学特別演習A		○	◎	
	中国文学特別演習B		○	◎	
	中国語学特別演習A		◎	○	○
	中国語学特別演習B		◎	○	○

	問題に関する専門的・学際的理解	課題の設定と分析・解決法の立案	多様な人々との協働性と応用実践
人間社会科学	1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	2. 人間と社会に関する最先端の諸問題について、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて、自ら仮説を構築し、検証することができる。	3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問題解決にあたる柔軟性を身につけ、新たな価値の創出に向かうことができる。
社会創成専攻	1. 人間と社会に関する各領域の高度な専門的知識・理論・研究方法と幅広い学際的知見を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	2. 人間と社会に関して、主体的に課題を設定し、その解決に向けて、最先端の知にアクセスしつつ必要な情報を収集し、専門的な方法で分析することができる。	3. 地域および現代社会における諸問題について、専門的知識・研究成果を様々な場面で運用しながら、その解決策を多様な人々に的確に表現し、協働しつつ主体的に行動することで、多様性が尊重される共生社会の創成を先導できる。
人文社会コース	1. 言語・文化・歴史・社会・福祉に関する諸領域の理論および研究方法について、高度な専門的知識を身につけている。 2. 専門知識、および、人間と社会に関する幅広い学際的知見に基づいて、個別の事象を理解することができる。	3. 既存の言説を批判的に検討することによって、独自の研究課題を発見し設定することができる。 4. 人間と社会に関わる諸問題を解決するために、最先端の知にアクセスし、情報を的確に分析し、論理的に結論を導くことができる。 5. 異文化や過去への関心を持ち、自文化を相対化して、新たな価値を創造することができる。	6. 地域社会の諸課題に、専門的な視点から主体的にとりくむことができる。 7. 身につけた専門知識や技能を多様な人々が共生する社会の実現のために役立てようとする主体性、責任感、行動力を備える。 8. 自らの考えを、文章や口頭で、多様な人々に対して、論理的・説得的に表現できる。 9. 身につけた専門技能に基づき多様な人々に対して適切な提言を行うことができる。 10. 多様な人々と円滑に交流・協働しつつ、自らの専門性を様々な場面で運用することにより、地域および現代社会の諸問題を解決を先導できる。

コース 専門科目	イギリス文学特殊講義A	◎	○	○
	イギリス文学特殊講義B	◎	○	○
	アメリカ文学特殊講義A	◎	○	
	アメリカ文学特殊講義B	◎	○	
	アメリカ文化特殊講義A	◎		○
	アメリカ文化特殊講義B	○	○	○
	英語学特殊講義ⅠA	◎	○	
	英語学特殊講義ⅠB	◎	○	
	英語学特殊講義ⅡA	◎	○	
	英語学特殊講義ⅡB	◎	○	
	イギリス文学特別演習A	○	◎	○
	イギリス文学特別演習B	○	◎	○
	アメリカ文学特別演習A	◎	○	
	アメリカ文学特別演習B	◎	○	○
	アメリカ文化特別演習A	◎	○	
	アメリカ文化特別演習B	◎	○	○
	英語学特別演習A		◎	○
	英語学特別演習B		◎	○
	フランス文化特殊講義A	◎	◎	
	フランス文化特殊講義B	◎	◎	
	フランス文化特別演習A	◎	○	○
	フランス文化特別演習B	◎	○	○
	ドイツ文化特殊講義A	◎	◎	○
	ドイツ文化特殊講義B	◎	◎	○
	ドイツ文化特別演習A	◎	○	○
	ドイツ文化特別演習B	◎	○	○
	哲学特殊講義ⅠA	◎	◎	○
	哲学特殊講義ⅠB	◎	◎	○
	哲学特殊講義ⅡA	◎	◎	○
	哲学特殊講義ⅡB	◎	◎	○
哲学特別演習ⅠA	○	◎	◎	
哲学特別演習ⅠB	○	◎	◎	
哲学特別演習ⅡA	○	◎	◎	
哲学特別演習ⅡB	○	◎	◎	

ディプロマ・ポリシー

科目区分		科目名		科目内容			
		人間社会科学科	社会創成専攻	人文社会コース	コース専門科目	その他	
	文化交流論特殊講義ⅠA	◎	○	○	○	○	
	文化交流論特殊講義ⅠB	◎	○	○	○	○	
	文化交流論特殊講義ⅡA	◎	○	○	○	○	
	文化交流論特殊講義ⅡB	◎	○	○	○	○	
	文化交流論特別演習ⅠA	○	◎	○	○	○	
	文化交流論特別演習ⅠB	○	◎	○	○	○	
	文化交流論特別演習ⅡA	○	◎	○	○	○	
	文化交流論特別演習ⅡB	○	◎	○	○	○	
	社会学特殊講義A	◎	○	○	○	○	
	社会学特殊講義B	◎	○	○	○	○	
	社会学特殊講義C	◎	○	○	○	○	
	社会学特別演習ⅠA	○	◎	○	○	○	
	社会学特別演習ⅠB	○	◎	○	○	○	
	社会学特別演習ⅡA	○	◎	○	○	○	
	社会学特別演習ⅡB	○	◎	○	○	○	
	社会学特別演習ⅢA	○	◎	○	○	○	
	社会学特別演習ⅢB	○	◎	○	○	○	
	地理学特殊講義Ⅰ	◎	○	○	○	○	
	地理学特殊講義ⅡA	○	○	○	○	○	
	地理学特殊講義ⅡB	○	○	○	○	○	
	地理学特殊講義ⅢA	○	○	○	○	○	
	地理学特殊講義ⅢB	○	○	○	○	○	
	地理学特別演習A	○	◎	○	○	○	
	地理学特別演習B	○	◎	○	○	○	
	地理情報システム特別実習	○			◎		
	文化人類学特殊講義ⅠA	◎					
	文化人類学特殊講義ⅠB	◎					
	文化人類学特別演習A	○	◎		○		
	文化人類学特別演習B	○	○		◎		
	考古学特殊講義Ⅰ	◎					
	考古学特殊講義Ⅱ	◎					
	考古学特殊講義Ⅲ	◎					
	考古学特殊講義Ⅳ	◎					
	考古学特別実習				◎		
	考古学特別演習Ⅰ	○	◎		○		
	考古学特別演習Ⅱ	○	◎		○		
	考古学特別演習Ⅲ	○	◎		○		
	考古学特別演習Ⅳ	○	◎		○		

科目区分		科目名		人間社会科学科	社会創成専攻	人文社会コース
		問題に関する専門的・学際的理解 1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	課題の設定と分析・解決法の立案 2. 人間と社会に関する最先端の諸問題について、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて、自ら仮説を構築し、検証することができる。	3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問題解決にあたる柔軟性を身につけ、新たな価値の創出に向かうことができる。		
				1. 人間と社会に関する各領域の高度な専門的知識・理論・研究方法と幅広い学際的知見を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	2. 人間と社会に関して、主体的に課題を設定し、その解決に向けて、最先端の知にアクセスしつつ必要な情報を収集し、専門的な方法で分析することができる。	3. 地域および現代社会における諸問題について、専門的知識・研究成果を様々な場面で運用しながら、その解決策を多様な人々に的確に表現し、協働しつつ主体的に行動することで、多様性が尊重される共生社会の創成を先導できる。
				1. 言語・文化・歴史・社会・福祉に関する諸領域の理論および研究方法について、高度な専門的知識を身につけている。 2. 専門知識、および、人間と社会に関する幅広い学際的知見に基づいて、個別の事象を理解することができる。	3. 既存の言説を批判的に検討することによって、独自の研究課題を発見し設定することができる。 4. 人間と社会に関わる諸問題を解決するために、最先端の知にアクセスし、情報を的確に分析し、論理的に結論を導くことができる。 5. 異文化や過去への関心を持ち、自文化を相対化して、新たな価値を創造することができる。	6. 地域社会の諸課題に、専門的な視点から主体的にとりくむことができる。 7. 身につけた専門知識や技能を多様な人々が共生する社会の実現のために役立てようとする主体性、責任感、行動力を備える。 8. 自らの考えを、文章や口頭で、多様な人々に対して、論理的・説得的に表現できる。 9. 身につけた専門技能に基づき多様な人々に対して適切な提言を行うことができる。 10. 多様な人々と円滑に交流・協働しつつ、自らの専門性を様々な場面で運用することにより、地域および現代社会の諸問題の解決を先導できる。
コース専門科目	日本史学特殊講義Ⅰ-1	◎				
	日本史学特殊講義Ⅰ-2	◎				
	日本史学特殊講義Ⅱ-1	◎				
	日本史学特殊講義Ⅱ-2	◎				○
	日本史学特殊講義Ⅲ-1	◎				
	日本史学特殊講義Ⅲ-2	◎				
	日本史学特殊講義Ⅳ	◎				
	日本史学特別演習ⅠA-1	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅠA-2	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅠB-1	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅠB-2	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅡA-1	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅡA-2	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅡB-1	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅡB-2	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅢA-1	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅢA-2	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅢB-1	○	◎			○
	日本史学特別演習ⅢB-2	○	◎			○
	東洋史学特殊講義Ⅰ-1	◎	○			○
	東洋史学特殊講義Ⅰ-2	◎	○			○
	東洋史学特殊講義Ⅱ-1	◎	○			
	東洋史学特殊講義Ⅱ-2	◎	○			
	東洋史学特殊講義Ⅲ	◎	○			
	東洋史学特別演習ⅠA-1	○	◎			
	東洋史学特別演習ⅠA-2	○	◎			
	東洋史学特別演習ⅠB-1	○	◎			
	東洋史学特別演習ⅠB-2	○	◎			
	東洋史学特別演習ⅡA-1	○	◎			○
	東洋史学特別演習ⅡA-2	○	◎			○
	西洋史学特殊講義Ⅰ-1	◎				
	西洋史学特殊講義Ⅰ-2	◎				
西洋史学特別演習ⅠA-1	○	◎			○	
西洋史学特別演習ⅠA-2	○	◎			○	
西洋史学特別演習ⅠB-1	○	◎			○	
西洋史学特別演習ⅠB-2	○	◎			○	
西洋史学特別演習ⅡA-1	○	◎			○	
西洋史学特別演習ⅡA-2	○	◎			○	

ディプロマ・ポリシー

科目区分	科目名	ディプロマ・ポリシー		
		人間社会科学	社会創成専攻	人文社会コース
		問題に関する専門的・学際的理解 1. 各領域の高度な専門的知識・能力と幅広い学際的な高度な知識を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	課題の設定と分析・解決法の立案 2. 人間と社会に関する最先端の諸問題について、自ら課題を発見・設定し、その解決に向けて、自ら仮説を構築し、検証することができる。	多様な人々との協働性と応用実践 3. 地域および現代社会における諸問題について、多様な人々と協働して問題解決にあたる柔軟性を身につけ、新たな価値の創出に向かうことができる。
		1. 人間と社会に関する各領域の高度な専門的知識・理論・研究方法と幅広い学際的知見を身につけ、人間と社会に関する問題を深く理解することができる。	2. 人間と社会に関して、主体的に課題を設定し、その解決に向けて、最先端の知にアクセスしつつ必要な情報を収集し、専門的な方法で分析することができる。	3. 地域および現代社会における諸問題について、専門的知識・研究成果を様々な場面で運用しながら、その解決策を多様な人々に的確に表現し、協働しつつ主体的に行動することで、多様性が尊重される共生社会の創成を先導できる。
コース専門科目	記録史料学特殊講義Ⅰ	◎		○
	記録史料学特殊講義Ⅱ	◎		
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅰ	◎		
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅱ	◎		
	アーカイブズ管理論特殊講義Ⅲ	◎		
	アーカイブズ学理論特殊講義Ⅰ	◎		
	アーカイブズ学理論特殊講義Ⅱ	◎		
	アーカイブズ学特殊講義	◎		
	アーカイブズ学特別演習A	○	◎	○
	アーカイブズ学特別演習B	○	◎	○
	アーカイブズ学特別実習			◎
	資料保存論	◎		○
	社会福祉学特殊講義Ⅰ	◎		
	社会福祉学特殊講義Ⅱ	◎		
	社会福祉学特殊講義Ⅲ	◎		
	社会福祉学特殊講義Ⅳ	◎		
	社会福祉学特殊講義Ⅴ	◎		
	社会福祉学特殊講義Ⅵ	◎		
	社会福祉学特別演習ⅠA		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅠB		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅡA		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅡB		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅢA		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅢB		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅣA		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅣB		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅤA		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅤB		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅥA		○	◎
	社会福祉学特別演習ⅥB		○	◎
研究指導科目	人文社会演習	○	◎	◎